

令和元年8月2日  
令和3年10月18日改訂

2018年に実施した「市民の健康とくらしの調査」にご回答いただいた市民の皆様へ

神戸市健康局健康企画課

**「JAGES (Japan Gerontological Evaluation Study, 日本老年学的評価研究) プロジェクト  
ー若年層および高齢者の健康とくらしに関する疫学研究ー」について**

平成30年8月、本市では、約6,700名の方から「市民の健康とくらしの調査」(以下、「健康とくらしの調査」とする。)にご回答いただき、若年層(20歳から64歳)のくらしと健康状態との関連を推量するための有益な調査結果を得られています。下記の研究で得られる成果は、神戸市民のみなさまの健康増進のための施策立案に有用であると考えことから、健康とくらしの調査の匿名化したデータを国立研究開発法人国立長寿医療研究センターへ提供します。何卒ご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

**1. 研究課題**

JAGES (Japan Gerontological Evaluation Study, 日本老年学的評価研究) プロジェクト  
ー若年層および高齢者の健康とくらしに関する疫学研究ー

**2. 研究目的**

若年層及び高齢者の健康に関連する要因を探り、健康な社会づくりへの貢献を目指します。

**3. 研究対象**

本市が2018年に実施した健康とくらしの調査の回答者(総6,666人分)のうち、調査回答時に調査結果の研究利用に同意しない意思を示された方を除く。

**4. 研究方法**

本市が2018年に実施した健康とくらしの調査のデータを用います。生活背景の違いに着目し、健康格差の実態や、どのような要因が食生活や運動、歯・口腔、喫煙などの生活習慣や社会参加、社会的サポートなどの生活状況と関連を示すのかを、人工知能の技術を用いて分析します。

**5. 個人情報の保護**

国立研究開発法人国立長寿医療研究センターに提供するデータには、対象者氏名等の個人を識別できる情報は一切含まれません。また、研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがあります。

## 情報公開文書

が、その場合には、市民の方を特定できる情報は利用しません。

### 6. 研究に用いる情報の種類

健康とくらしの調査の回答

### 7. 予定研究期間

令和元年5月から令和7年3月31日

### 8. 研究組織

研究機関

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター  
老年学評価研究部長 近藤 克則（研究責任者）

研究協力機関

神戸市健康局健康企画課

### 9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、情報が本研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象から除外することができます（健康とくらしの調査の回答時に、あらかじめ研究利用に同意しない意思を示された方の情報は提供しません）。その場合でも市保健事業等の実施に際し申出者に対する不利益は生じませんのでご安心ください。（ただし、分析による統計データがすでに公表されている場合等、除外に応じられないことがあります。）

#### 研究についての照会先

長寿研事務局

[nccgadmin.ml@jages.net](mailto:nccgadmin.ml@jages.net)

#### データ利用を拒否する場合の連絡先

神戸市健康局健康企画課

神戸市中央区加納町 6-5-1

078-322-6511